

第28回懇話会における委員からの意見交換提案事項

[1] 加工食品の原料原産地表示について

2017年8月1日付けの読売新聞の記事(解説)で、「加工食品の複雑な表示について、今夏にも義務化」とあります。なお、調査対象の大幅増で、食品Gメンの監視の限界があるのではと述べられています。

本件に関しての奈良県での対応についての考え方について、お聞きしたい。

【坂上委員】

[2] 遺伝子組換え食品の表示見直しについて

2017年5月17日付けの読売新聞の記事(くらし)で、「遺伝子組み換え(GM)表示見直しへ」とされております。GM食品の表示制度について見直しの検討作業が4月より消費者庁で進められているとのことですが、現時点ではどの程度の進捗状況であるか、奈良県としてわかる範囲で、お教えいただきたい。

【坂上委員】

[3] ピーナツ菓子から基準超のカビ毒が検出した件について

2017年7月21日付けの朝日新聞デジタル(医療ニュース)で、「ピーナツ菓子から基準超のカビ毒」とあります。アフラトキシンの基準値が1kgあたり10 μ gのところ、これを超える12 μ gが検出されたと報道されています。健康被害はないとのことですが、奈良県内にも出回っている可能性もありますので、今後のことも踏まえ、奈良県での見解等をお教えいただきたい。

【坂上委員】

[4] 殺虫剤フィプロニルについて

欧州で、また韓国でも殺虫剤フィプロニルが検出され問題となっています。少量の摂取では健康への影響はないとの事ですが、卵は毎日使用する食材なので、日本に卵自体輸入はないと思いますが、加工品として輸入されている物は大丈夫でしょうか。

【大倉委員】